

第五十六回
帝國議會
貴族院

明治四十年法律第十一號中改正法律案特別委員會議事速記録第二號

昭和四年一月三十一日(木曜日)午後三時
三十四分開會

○副委員長(伯爵川村鐵太郎君) ソレデハ
是ヨリ開會イタシマス、前會ニ引續イテ御
質問ヲ此際續行ヲ願ヒタイ

○大城兼義君 此全國ノ癩病患者ガ一万六
千二百餘人アルモノニ對シテ、現在ガ三千
六十人ニ擴張スルトスレバ約、彼レ此レ五
千人、斯ウ云フコトニナッテ居ルヤウデゴ
ザイマスルガ、サウスルト全患者ノ三分ノ
一ニモ達シナイ數デアルガ、其他ハドウ云
フ風ナ方法デ豫防策ヲ講ジナサル計畫デア
ルカ、其内容ガ分リマセヌカラシテ、ソレ
ヲ政府委員ノ御説明ヲ戴キタイト思ヒマ
ス、ソレカラモウツハ外國ノ方ニ於キマ
シテハ、數百年來此方、此豫防法ヲ講ジマ
シテ、現今ニ至リマシテハ殆ド其後ヲ絶ツ
ト云フヤウナコトニナッテ居ル國モアルヤ
ウデアリマスルガ、ソレハ又如何ナル方法
ニ依ッテ斯カル良結果ヲ得テ居ルカ、其邊
ヲ承ハリタイト思ヒマス

○説明員(山田準次郎君) 只今ノ御質問ニ
御答ヘ申上ゲタイト思ヒマスガ、仰セノ通
リ癩患者ハ非常ニ澤山アリマシテ、現在ノ
計畫デハ收容スルノガ其ホンノ一部ト云フ

コトニナッテ居リマスルノデ、誠ニ不十分デ
アルト云フコトハ、ドウシテモ認メナキヤ
ナラヌト思フノデアリマスガ、併シ此五千
人收容計畫ハ第一期ノ計畫デアリマシテ、
是ガ濟ミマスレバ更ニ第二期計畫トシテ、
尙ホ五千人入レル擴張ニ著手シタイト云フ考
ヲ持ッテ居ルノデアリマス、併シソレデモ療
養ノ途ノ無イ人ノ收容ダケノ方策ト云フコ
トニソレデハナリマスノデ、他方デ療養ノ
途ノ有ル人、有資力ノ患者ガ隔離シテ治療
ヲ受ケル、所謂從療用地區ト云フモノヲ併
行シテ施設シナケレバ十分トハ申サレヌト
思ッテ居ルノデアリマス、今日ノ立テ方デハ
療養ノ途ノ無イ、所謂浮浪徘徊スル者ハ官
公立ノ療養所ニ收容シテ病毒ノ散漫ヲ防
グ、療養ノ途ノ有ル人ハ自宅ニ於テ豫防方
法ヲ施設シテ、他ニ移ラセヌ爲ニ必要ナコ
トヲサス、ソレニ付テハ警察ガ常ニ監視シ
テ行クト云フ立テ前ニナッテ居リマスガ、
療養ノ途ノ有ル人ノ施設トシテハ、今日マ
ダ實行ニハ一ツモ著手シテ居ラヌト云コト
ニナッテ居リマスノデ、此點ニ付テ矢張り施
設ヲシタイト云フ考ヲ内務省トシマシテ
ハ、從療用地區ノ設定ト云フコトノ計畫ヲ
立テ、居リマスガ、マダ財政ノ都合デ實行

ニナラヌコトニナッテ居リマスガ、其方ニ進
ミタイ、ト斯ウ云フ考ヲ持ッテ居ルノデア
リマス、約メテ申シマスレバ、第一期計畫
トシテ療養ノ途ノ無イ人ノ五千人ヲ收容シ
テ、ソレガ完成シタラ其次ハ第二期計畫ニ
這入りタイ、他方ソレト並ンデ有資力患者
ノ爲ニ從療養地區ヲ造リタイ、斯ウ云フ考
デ居ルノデアリマス、理想トシマシテハ只
今御話ノアリマシタヤウニ全患者ノ隔離ト
云フコトニアルト思ヒマス、ソレカラ尙ホ
御質問ノ外國デハドウ云フ方法デ今日ノヤ
ウナ結果ヲ收メテ居ルカト云フ御尋ニ對シ
マシテハ、只今申シマシタ全隔離ト云フ方
法デ、其目的ヲ達シテ居ルノデアリマシタ、
我國デモ其方法ヲ是非執ル必要ガアル、又
ソレヲ執レバ必ズ效果ガ舉ゲ得ル、斯ウ云
フ風ニ考ヘラル、ノデアリマスガ、何分ニ
モ患者ハ一万六千ト云フ數字ガ出テ居リマ
スガ、是ハ大正八年ノ警察官ノ調査デアリ
マシテ、モウ誰ニモ確然ト云フ程度ノ人バ
カリデアリマス、保健調査會ノ推定デハ三
万人アルト云フコトニナッテ居リマスシ、或ハ
ソレ以上アルカモ分ラヌ實際ノ狀況デアリ
マシテ、之ヲ全部隔離スルト云フコトニ付
テハ、實行上ニハ色々ノ矢張り困難ガアル

ノデアリマス
〔委員長侯爵德川團順君 委員長席ニ著
ク〕

ニソレダケノ人ヲ收容スル場所ヲ探サナケ
レバナラヌ、保健調査會ノ時モ、若シ其事
ヲ實行スルコトガ出來ル狀態ニナッタラバ、
サウ云フ場所ガアルカト云フコトデ沖繩縣
マデ行ッテ探シマシタデスガ、是レト云フ
良イ場所ハ見ツカラヌノデアリマス、今日
國立療養所ノ建ツ岡山縣ノ長島邊リガ極メ
テ適當ナ土地ト云フコトニナリマシタガ、
併シ其處デモ收容シ得ル人ト云フモノハ極
ク僅カデアリマシテ、幾万ト云フ人ヲ收
容スルト云フコトニ付テハ、隨分其點ニ於
テモ餘程ノ困難ガアルト思ヒマス、デサウ
云フ點モ十分研究シナケレバ實行上ノ計畫
ガ立チカネル譯デアリマス、費用カラ申シ
マシテモ、今日迄ノ療養所ノ經驗ニ依リマ
スト、一人ノ患者ヲ收容スル爲ノ設備ガ約
千五百圓カ、ッテ居リマス、木造デアリマ
シテ約千五百圓カ、ッテ居リマス、之ヲ三
万人ノ收容ト云フコトニナリマス、先ヅ
四千五百圓グラキ初度調辦費ガカ、ルヤ
ウナ勘定ニナリマス、併シ多數デアレバモ、
ト少クテ濟ムカモ分リマセヌガ、今日ノ療養

所ノ經費ハ、先ヅ設備ガ一万五千圓、ソレカラ經常費ガ先ヅ一人ニ付テ三百圓前後、是ハ二百七八十圓デ濟ンデ居ル所モアリ、三百三四十圓カ、ッテ居ル所モアリマス、ソレデ三百圓ハ先ヅカ、ルコトニナテッ居リマス、サウシマス、三万人アレバ九百萬圓、五万人アレバ千五百万圓ノ經常費ガ要ルト云フコトニナリマス、ソレカラ收容スルコトニ付キマシテモ、例ヘバ自分ノ身ニ付テ考ヘマシテモ、假ニ自分ノ親トカ兄弟トカ子供トカ云フ者ガサウ云フ病氣ニ罹ッタト云フ場合ニ、直グ離レタ所ニ一人送ルト云フコトニハ餘程ノ躊躇ヲシテ、隱セルダケハ隱ス、愈、仕方ガナクナレバ連レテ行カレルト云フ、是ハ比律賓邊リデ全隔離ヲスルコトニ付テモ、今日實行上困難ナ大キナ問題ニナッテ居リマス、隱スコトヲスルノデアリマス、詰リナカ、愈、ドウシテモ切羽詰ル迄ハ隱スト云フヤウナ色ニナ點ガアリマシテ、全隔離ト云フコトガモウ少シ患者ガ少ナケレバ總テノ點ニ於テ容易カモ分リマセヌガ、全隔離ヲスレバ撲滅シ得ルト云フコトハ是ハ間違ナイト思ヒマスガ、實行ニ付キマシテハ尙ホ各種ノ點デ直チニ其運ビニ行キ難イヤウナコトモアルト云フコトデ、先ヅ實行出來ル程度デ最善ノ努力ヲ致シテ居ルト云フノガ現在ノ狀態デアリマス、現在ノ施設デモ徵兵検査ノ成績、死因

統計ニ現ハレマスル……癩病デ死ヌ人ノ統計、ソレカラ前後二回ノ全國ノ調査等ニ依リマス、幸ヒニ豫防、浮浪徘徊ノ者ヲ隔離スルダケデモ效能ガアルト云フコトガアリマスガ、減少ノ傾向ハ確ニ示シテ居ルト思ハレルノデアリマス、全國ヲ通ジテノ調査ガ大正八年ト大正十四年ト二回シマシタ、比較スル爲ニ二回目ノ調査ハ全然第一回ノ時ト同ジ方法デヤッタ、斯ウ云フ點ヲ調査セイト、警察官ニ調査サセル其調査方法ハ全然同ジニシテ調査シテ見マシタガ、絶對數ニ於テ先ニハ一万六千二百六十人ニ對シテ、一万二千三百五十一人、人口ノ増加ハ著シキニ拘ラズ患者ハ減ッテ居ルト云フヤウナ數ニナリマス、ソレハ壯丁検査ノ際モ發見ヲシ、癩病ニ依ル死亡率等ノ減少ハ今日比較的正確ト思ハレル數字ノ上カラ申シマス、大體ニ於テ減少ノ傾向ヲ示シテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ譯デアリマスカラ、モウ一層骨ヲ折ッテ斯ウ云フ病氣ヲ早ク撲滅シタイ、理想ハ全隔離デアリマスカ、今申スヤウナ事情デ今日ノ所、其運ビニ參リマセヌノデ、出來ルダケノ隔離其他ノ豫防方法ヲ講ジマシテ減少スルコトニ努メテ居ルト云フヤウナ譯デアリマス

○大城兼義君 此癩病患者ニ致シマシテ、貧乏デ暮シノ能ク出來ナイ人ハ餘計目ニ立ッテ居ルガ爲ニ社會ニ一緒ニ出テ交際ヲ

爲スコトガ出來ズ、大概ソレハ見棄テラレテ居ルヤウニアリマシテ、從テ社會ノ人ニ交際スル機會ガ少イト思ヒマスルカラ、其傳染ノ歩合トシテハ少イト思ヒマス、併シソレニ反シテ相當暮シノ良イ方ニナリマスト、之ヲ隱蔽イタシマシテ、何モ構ハズシテ社會ノ場裡ニ出マシテ飲食ヒヲ一緒ニシ、又色モノマア營業ニ關シマシテモ何等差支ナクヤッテ居ルヤウデアリマスカラ、傳染ノ方面カラ申シマス、今隔離ヲ受ケナイ所ノ相當ノ暮シヲシテ居ル人ガ餘計感染サセハシナイカト思ヒマスルガ、當局ニ於キマシテハ、ソレハドウ云フ御感ジデアリマセウカ、又ソレニ對シテ豫防法トシテハ何トカ良キ方法ヲ持ッテ居ラシヤルノデアリマセウカ、我々ハサウ云フ感ジガアリマスルカラ、之ヲ御尋ネシタノデアリマス

○説明員(山田準次郎君) 療養ノ途ノ無イ浮浪徘徊シテ居ル者ハ見付カリ次第、療養所ヘ收容スルト云フ方針デ居ルコトハ只今申シマシタ、又御了承ヲ得タヤウニ思ヒマスガ、資力ノ有ル家ニアル者ガ危險デハナイカト云フ御尋ト承ハリマシタガ、是ニ付キマシテヤッテ居リマスコトハ、矢張り癩豫防法ニ依リマシテ豫防方法ヲ支持監督スルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、豫防方法ヲ支持監督スルニ付テハ例ヘバ部屋別々ニシナケレバイケナイカ、道具

ヲドウシナケレバナラヌトカ、癩ヲ移サヌコトヲ患者並ニ家人ニ示シテ其通りニヤッテ居ルカ居ラヌカ、警察官ガ監督スル、而モ制服デ出這入リスルト嫌ヤグルダウカラ、成ルベク制服デナイノデ出這入リシテ絶エズ監視サセ、收容スル場所ガアリマスカラ、自宅ニ置クヨリ仕方ガナシ、自宅ニ置ケバ今ノ豫防方法ヲ支持シテソレヲ守ッテ居ルカ、居ラヌカヲ監督スル、斯ウ云フ方法ノ外ナイト云フコトデ規則デモサウモソレヲシテ居ルノデアリマス、ソレカラ尙ホ色モノ營業ニ付キマシテハ、癩患者ハ營業ノ禁止ヲ致シテ居リマス、從ッテ特殊營業……ト申シマシテモ、飲食物ノ營業ダトカ、宿屋ダトカ云フヤウナ、特ニ危險ナ業務ニ付キマシテハ、癩患者ノ從業ヲサセナイヤウニシテ居ルノデアリマスガ、結核ノ從業禁止ニ付キマシテハ生活費ノ保證ガアリマスガ、癩病ニ付テハ其規定ガナイト云フコトハ……、今出來ルナラバ其方ニ進ミタイト云フ考ヲ持ッテ居リマスガ、兎ニ角特ニ傳染ノ危險アル業務ニハ從業ヲ禁ジテ居リマス、サウシテ時々飲食店トカ料理屋トカ云フヤウナモノニ付キマシテハ健康診斷ヲ受ケサセマシテ、發見スレバ收容スル、今日療養所ノ不足スル場合デアリマスカラ、大體サウ云フ方法ヲ執ッテ蔓延ヲ防グト云

フコトニシテ居リマス、マア割合ニ家ノ中ニ引込シテ居ルト云フ人ハ、浮浪徘徊スル人ニ較ベレバ、他人ニ接スル機會ハ少クハナイカト思ヒマスガ、其コトニ付テハ何等カノ方法ヲ執ツテ遺憾ナイヤウニ骨ヲ折ツテ居リマスガ、患者ガ多イノゴザイマスカラ、何處ノ隅ニマデモ周到ニ行テ居ルト云フ迄ハ今申上ダ兼ネマスガ、併シ幸ヒ資産ノアル人ハ出ルノヲ恥デマシテ引込シテ居ルト云フノハ仕合セナコトデアリマス

○男爵紀俊秀君 前回ニモ伺ツタノデアリマスガ、今説明員ノ御話デハ療養ノ途ノナイ者ハ見付ケ次第ニ之ヲ收容スルト云フ御話デアリマスガ、是ハ少シ事實ガ違フテ居ヤシナイカト思ヒマス、東京ナドデハ餘リ見マセヌケレドモ、大阪ノヤウナ、アノ位ノ大都市デアツテ、一番繁華ナ所ノ心齋橋トカ、夷橋トカ云フヤウナ橋ノ上デモ、大分此病人ガ居テ憐ミヲ乞フテ居ルノデアリマス、チヨット前回ノ時ニモ申上ダマシタガ、靈蹟デアルトカ、靈場デアルトカ云フヤウナ所ニハ、非常ニ澤山居ル、アレハ傳染スル力ノナイモノデ、隔離シナイデモ宜イト御認メニナツテ居ルノデアリマスガ、今ノ御話ニ依ルト、療養ノ途ナキ者デアルガ、其ナキ者デアツレマア放任シテ居ルト云フヤウナ形デハナイカ、心齋橋トカ、夷橋ト云フヤウナ、ア、云フ繁華ナ所デ、

アソコデア、云フ病人ガ食ヲ乞ヒ、金ヲ乞フテ居タラ、是ハ好シデ撒キ散ラスコトニナツテ居ルノデ、是等ニ對シテノ取締ガ、非常ニ寛ト云フノカ、或ハ取締得ラレナイノデアリマスガ、非常ニ私ハアレバ遺憾トシテ居ルノデアリマス、療養所ガ澤山出來ルト云フコトモ必要ナコトデ結構デアリマスケレドモ、療養所ニ於テ療養シテ居ルモノハ僅カデ、撒キ散ラス所ノ患者ト云フモノハ非常ナモノデアル、サウスレバ是等ハ折角此内務大臣ガアレダケノ御考デアリマスケレドモ、果シテ適切ノ功ヲ奏シ得ラルルヤ否ヤト云フコトヲ、私ハ非常ニ心配スルノデアリマス、尙ホ又私ノ聞キ得マシタ所ニ依リマスルト、此癩ノ患者ト云フ者ガ、形ノ上ニ於テ現ハレタモノヨリモ、寧ろ形ノ上ニ現ハレヌモノノ方ガ傳染力ガ強イモノダト云フヤウニ聞イテ居リマス、サウシマスルトソレハ何ニ依テ患者デアルカト云フコトヲ知ルノデアリマスガ、自ラ癩ノ疑ヒガアルカラ診察シテ呉レト言フテ、患者ガ來ルモノデヤアリマセヌ、假令其病氣ニ罹レテ居テモ隠サウノト考ヘテ居ル位デアリマスカラ、ソレガ自ラ進シテ私ニハ癩ノ血ガ入ッテ居リハシマスマイカト言テ來ル者ハゴザイマセヌデ、サウシテ而モサウ云フ者ガ私ノ聞イテ居ル所デハ、最も傳染力ガ強イモノダト云フヤウニ聞イテ居リ

マス、徵兵検査デ發見シタト仰シヤリマスケレドモ、此徵兵検査デ發見シタ者モ、恐ラクハ形ノ上ニモソレガ現ハレテ、或ハ鼻ガ落チテ居ルトカ、眼ガドウカナツテ居ルトカ云フヤウナ、サウ云フ外形ヲ掴マヘテ行カナケレバ、患者デアルカナイカト云フコトハ恐ラク判定サレナカラウト思フ、血液ヲ採テ癩ノ菌ガアルト云フコトマデ、徵兵検査デハ確カメマセヌ、私モ多少徵兵検査ニ關係シタコトガアリマスガ、サウ云フコトヲ一切シナイ、徵兵検査ト云フモノハ、マア唯目方ヲ量ルトカ、身長ヲ測ルトカ云フヤウナ、サウ云フコトバカリ量リマスカラ、癩菌ヲ持ッテ居ル力持ッテ居ナイカト云フコトハ一切分ラナイ、鼻ヘ紙ヲ突込シテ血ヲ出シテ、其血ヲ検査スルト云フコトハ徵兵検査デハチットモシナイ、サウスルト形ノ外ニ現ハレタヨリハ、寧ろ形ノ上ニ現ハレヌ方ガ危險ダト云フヤウニ私ハ承ッテ居リマスガ、サウ云フコトニナリマスルト、患者ヲ收容スルト云フコトハ非常ニ困難ナコトデナカラウカト思ヒマス、ホシノ一部分ダケヲ收容シテ行ク、サウシテ他ノ部分ハ勝手ニ……謂ハバ少シモ極端カモ知レマセヌガ、撒キ散ラシテ居ルト云フ形ニナツテ來タラ、撲滅ト云フコトハ何時ノ時期ニ於テ成ルカ知レヌト思ヒマスガ、其邊ハドウデゴザイマスガ、ソレカラ立チマシタ序デ

ニ伺ヒタイノハ、此病院ニ於テ療養所長ガ懲戒スルトカ、檢束スルトカ云フコトガ出來ル、今度ハ國立デアリマスルカラ國立療養所ノ所長ニ同ジ權能ヲ持タスト云フコトデアリマスガ、是モ懲戒ト云フヤウナコトハドンナモノデアリマセウカ、モウ既に此病氣ニ罹リマシタ者ハ自暴自棄ニナツテ居リマスノデ、前回ニモ内務大臣ガ仰シヤイマシタヤウニ、非常ニ氣ノ毒ナ患者デアアル謂ハバ自分ト同ジ病氣ニ世界中ノ人ガナイト云フヤウナ工合ニ、自暴自棄ニナツテ呪ッテ居ルノデアルト云フ内務大臣ノ御話デシタガ、其通りダラウト思ヒマスガ、謂ハバ自暴自棄ニ陥ッテシマツテ、或ルコトナラ人モ癩病ニシテ、世界一等ノ癩病國ニシテシマヒタイト云フ位ニ思ッテ居ルダラウト思ヒマス、其者ニ對シテヤケヲ起シタカラト云フテ、ソレヲ三十日ノ監禁ニ處スルトカ或ハ一週間ノ減食ニシテ、半分ヨリ飯ヲ食ハサナイトカ、非常ニソレヲ譴責スルト云フヤウナコトニナツテ參リマシタナラバ、益、彼等ヲシテ自暴自棄ニナツテ逃走セザルヲ得ヌヤウニナルノデヤナイカ知ラヌ、是ハ宗教ノ力ヲ以テスルトカ、或ハ娛樂機關デモ十分ニ置イテヤツテ喜バストカ、謂ハバ涙ヲ以テ之ニ接シテヤレバ其有難味ニ感ジテ、其處ニ有難イト思ッテ療養所ニ居リマセウケレドモ、チヨット病氣ノ爲ニ何カシ

タカラト云々叱リ飛バシタリ、或ハ監禁シタリ、或ハ飯ヲ食ハセナカタリスルト云フヤウニナリマスルト、益々自暴自棄ニナリハシナイカト思フノデ、私ハ大變此點ヲ心配スルノデアリマス、恐ラクハ斯ウ云フ療養所カラ逃ゲテシマウ、謂ハバ逃ゲルノガ上手ナ者ヲ國立療養所ニ收容サレルノデヤナイカ知ラス、サウスルト國立療養所ト云フモノハ、何カ涙ノアル設備ヲナサルノデアリマス、ドウモ本案デハ地方療養所長ト同ジヤウニ、叱ッタリ、監禁シタリ、減食シタリスルヤウニ御改正ニナリマス、ソレダケデハ目的ヲ達スルカ、ドウカト思テ居リマス、マダ此他ニ伺ヒタイコトモゴザイマスガ、先ヅ此二點ダケヲ先ニ伺ヒマス

○説明員(山田準次郎君) マダ療養所ニ收容シナイデ浮浪徘徊スル癩患者ガ多イト云フ御話デアリマスガ、是ハマア多イカ多クナイカ、ソコハ多少……以前カラ比べレバ減テハ居ル積リデアリマス、併シア、云フ人達ハ物ヲ乞フノデアリマスカラ、人通リノ少イ所デハ仕方ナイ譯デアリマスカラ、出レバ最モ人ノ目ニ著クヤウナ所ニ出ル、出レバ最モ目ノ著クヤウナ所ヘ出ル、場合ニ依リマス、是ハ本當デスカ、サウ云フコトニ携ハテ居ル人ノ話デアリマスカ、例ヘバ神戸ナドデ「オリエンタルホテ

ル」ノ前ノ外國人ノ多ク來ルヤウナ所ヘ行テ、物ヲ貰ヒニ寄テ來ルト云フヤウナ恰好モアルト云フヤウナ、ソレハマア本當ノ事カドウカ分カリマセヌガ、兎ニ角目拔ノ場所トカ、或ハ靈場ト云フヤウナ、四國ノ札所ト云フヤウナ所ヲ廻ッテ居ル患者ガ可ナリアルトハ思ヒマスガ、併シ以前ニ較ベレバ餘程減テ居リ、尙ホサウ云フ者ヲ出來ルダケ收容シタイ、現在ノ收容力デ許ス限リデハ收容致シテ居ルノデアリマス、兎ニ角三千人モ收容シテ居リマス、ソレハ以前浮浪徘徊シテ居ラウト思フノデアリマス、尙ホ收容力ヲ今日擴張シツ、アルノデアリマス、ソレガ擴張スルニ從テ益々サウ云フ者ヲ減スコトガ出來ヤウト考ヘテ居ルノデアリマス、併シ滿員デ……東京ナドハ收容力以上、ズツト定員以上收容シテ居リマスノデアリマスカ、ソレデモマダ這入り切ラヌノガアル、又癩患者トシテハ收容所ヲ絕對ニ追出サルルコトハ非常ニ恐レテ居ル、收容所ニ這入ッテ居レバ兎ニ角食テ行ケ、安樂ニ生活出來ルノデアリマスカ、絶對ニ追出サルルコトハ非常ニ恐レマスガ、時々外ヘ逃出シテ見タイト云フヤウナガアリマシテ、矢張り時々ハ是ハ餘程注意シテモ逃走シテ居ルヤウナ者モアルト云フコトデ、マア一掃

シ切タトハ申上ダ兼エマスガ、サウ云フ一方デハ收容力ノ關係、他方デハ時々逃ダスヤウナ者ガアルノデアリマスカ、併シサウ云フ點ニ付キマシテハ、出來ルダケノ努力ヲスル積リデ居リマス、尙ホ初期ノ者ガ最モ危險デアルガ、サウ云フ者ハドウシテ發見スルカト云フ御話デアリマスガ、是ハ私ハ初期ノ者ガ最モ危險デアルカドウカ存ジマセヌガ、初期ノ者ガ危險デアルトシテ之ヲ發見スルコトハ餘程御話ノヤウニ困難ト思ヒマスガ、矢張り全隔離ノ方法ヲ執ラヌ限リハ、ドウシテモ病毒ヲ散漫スル者ガ殘リマス、先ヅ浮浪徘徊スル者ガ最モ危險ナリトシテ、收容力ガ出來ルニ應ジテ一番危險ナ分カラ、療養所ヘ收容シテ、病毒ヲ擴ガラサヌヤウニシテ全部ヤッテシマヘバ宜イノデアリマスガ、御話ノ通り今ノ療養所ハ一部分シカ收容ガ出來マセヌカラ、一部分シカ收容出來ヌトシテ、先ヅ浮浪徘徊スル者ヲ收容スルノガ、一番豫防上效果ガアラウト云フヤウナ方針デヤッテ居ルノデアリマス、併シ全隔離ノ場合デモ今ノ初期ノ患者ニ付テハ、餘程是ハ比律賓ナドノ例デモ困ッテ居ルヤウナ模様デアリマス、寧ろ全隔離ニナルト必ズ初期ノ患者ハ一層……殊ニ相當生活シテ居ル家ナドデハ、家族ノ中カラサウ云フ所へ……未ダ表面上カラ見テモ分カラヌ、醫者ガ診テヤット分

ルト云フヤウナ程度ノ者ヲ、一人離シテ島ヘヤッテシマフト云フヤウナ事ニ付テハ、餘程思ヒ切りガ付カヌト思フ、デ初期ノ者ノ病毒散漫ヲ防グト云フコトハ、餘程困難ナ問題デアルト思ッテ居リマス、デソレニ付キマシテハ矢張り病氣ヲドウカシテ瘥ス方法ガ發見サレ、バ宜イ、是ハ誠ニ結構ナコトデアリマス、或ハ國立療養所デハ大勢ノ患者ガ集マリマスカ、是程好イ機會ハアリマセヌカラ、癩病ノ治療豫防ト云フヤウナ方法ニ付テ、一ツ學問上ノ徹底的ノ研究ヲ致シタイト云フ考モ持ッテ居ルノデアリマス、デ此點ハ國際聯盟ナドデモ非常ニ注意シマシテ、國際研究所ヲ近イ中ニ伯刺西爾ヘ建テル、日本デモ協力セヌカト云フヤウナコトヲ申シテ來テ居ルヤウナ次第デアリマス、若シ是ガ研究出來レバ是非常ナ宜イコトデアルト思ヒマシテ、他方デ現在ノ學問ノ程度デ必要ナ施設ヲスルト同時ニ、國立療養所ニ於キマシテハ、一ツ其患者ガ這入ッテ來ルト云フ便宜ヲ利用シテ、マア研究スルコトヲ大ニシテ貫ヒタイト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、若シサウ云フ方法ガ出來レバ、初期ノ患者ナドニ付テモ十分ナコトガ出來ル譯デアリマシテ、此方モ癩豫防ノ上カラ言ヒマス、一ツノ大キナ研究ノ途デアラウト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ懲戒ニ付テノ御話デア

リマスガ、是ハ随分患者ノ中ニモ大勢ノ中
デアリマスカラ、中ニハ惡イ者ガ居ルノデ
アリマシテ、懷柔位デハ何トモ仕方ガナ
イ、犯罪ヲスル、人ヲ傷害スル、這入ッテ
居ル婦人ヲ脅迫スルト云フヤウナ、懷柔位
デ行カナイ者ハ、ドウシテモ是ハ矢張り一
方デ懲戒ノ方法デ行カナケレバ秩序ガ維持
出来ヌノデアリマスカラ、療養所ノ善良ナ
人達ガ平和ニ暮サウト云フノヲイデメル者
ハ、サウ云フモノハ一方デ恩ヲ施スト同時
ニ、何處迄モ威力ヲ示サナケレバ秩序ガ保
テナイ、法律デハ懲戒バカリ規定シテ居リ
マスガ、片一方ノ懷柔ノ方ハ規則ナシニ出
來ルノデアリマスカラ、モウ懲戒ダケデス
ル積リデハアリマセヌガ、極ク不良ノ者ニ
對シテハドウシテモ此權力ダケハ療養所長ニ
與ヘテ置イテ貰ヒマセヌト、秩序ガ維持出
來ヌト云フコトニナルノデ、此權力ヲ與ヘ
テ戴キタイ、併シ是バカリデ行ク積リハ固
ヨリナイノデアリマス、國立療養所ハ一方
デハサウ云フ不良ノ者モ集メマスガ、不良
ノ者バカリデ空氣ガ監獄見タヤウニナッテ
ハ困リマスカラ、矢張り善イ者モ收容シマ
シテ、模範的ノ……一方デハ模範的ノモノ
ニシタイト云フヤウナ考ヲ持ッテ居ルノデ
アリマス、研究ヲシタリ、模範的ノモノニ
モスル、他方ニハ手ヲ煩ハスヤウナ者ヲ收
容スルト云フヤウナ考デ居ルノデアリマス

○伯爵川村鐵太郎君 段々先日カラノ御話
デ能ク了解致シマシタガ、モウ二三チヨッ
ト伺ッテ見タイト思ヒマス、今初期ノ患者
ト云フ御話デアリマシタガ、初期ノ患者ト
申シマス、ソコニ症狀ヲ現ハシ、「パチ
ルス」デモ發見シタトカ、幾ツカノ事實ヲ
ソコニ現ハサナケレバナラヌコトモゴザイ
マスガ、初期ノ患者ト申シテマダ十分ノソ
コニ色ミナモノガ揃ハヌト云フコトニナル
ト、患者ト云フ部ニ御決メニナラヌモノ
デアリマス、御決メニナルモノデアリマ
スカ、チヨット申上デルト幾ツカノ狀態ガ
具備シナケレバ患者トスルコトが出来ヌト
云フコトデアリマスカラ、幾ツカ足リヌト
サウ云フコトガ言ヘヌト云フコトニナリハ
シマセヌカ、其邊ヲ癩患者ナルモノノ本質
ヲ伺ッテ見タイ

○説明員(山田準次郎君) 患者ト確定シマ
スニ付キマシテハ、矢張り癩菌ヲ發見シテ
初メテ確定スルト云フコトデアリマス、ソ
レデハ疑似……疑ナルモノトシテ注意スル
ト云フコトデアリマス

○伯爵川村鐵太郎君 症狀ハ現ハサナクテ
モデスナ、詰リ方々ニ色ミナ特殊ノ病氣ヲ
外面ニ現ハサナクテモ「パチルス」ダケデ
モ、ソレハ行ク譯デゴザイマスナ

○説明員(山田準次郎君) 一般ノ病氣ニ付
テモ同ジデナイカト思ヒマスガ、マア間違

ヘバ技術官が見エテ居リマスカラ、症狀ガ
出ナイデモ菌サヘアレバ菌保有者ト云フコ
トニ、マアナルト思ヒマスガ、併シ症狀ガ
出ズシテ菌ダケ發見スルト云フヤウナコト
ハ、マア普通トシテハ癩病ニ付テハ恐ラク
アルマイト思ヒマス、症狀ガ出テ方々ノ醫
師ヲ歩キ廻ッテ顯微鏡デ見タ結果癩菌ガ出
テ來ルヤウデアリマシテ、實際問題トシテ
ハ症狀ガ第一ニ現ハレテ、次ニ癩菌ガ發見
サレルト云フ斯ウ云フコトニナルト思ヒマ
ス

○伯爵川村鐵太郎君 モウ一ツ伺ヒマス
ガ、此國立癩療養所ヲ今度長島ニ御造リニ
ナルニ付キマシテハ、是マデ聯合府縣ノ療
養所ノ研究ノ結果何カ新シイ施設ガアルノ
デアリマス、此頂戴シマシタ書類ニ依リ
マス、溫泉ヲ……入浴用トシテ何處カラ
溫泉ヲ引クト云フコト迄書イテアリマス
ガ、或ハ其他消毒豫防ト云フコトガ先程モ
必要ナ手段ノ一ツトシテ御話ガアリマシタ
ガ、此消毒豫防ト云フコトニ付テモ特殊ノ
設備デモアリマスルカ、又癩患者ノ繁殖ノ
上ニ多少ノ制限ヲ加ヘル、即チ「エックス」
光線ヲ以テ此頃評判ノ産兒制限デモ斯ウ云
フモノニ對シテ行ハレルノカ、何カ御腹案
デモアリマシタナラバ、此案ニ現ハレテナ
イ所ノモノデモチヨット參考ニ承知イタシ
タイト思ヒマスガ、ドウカ……

○説明員(山田準次郎君) 特別ノ施設トシ
マシテ溫泉ノコトガ之ニ載ッテ居リマス、カ
ドウデスカ、溫泉ハアノ近所ニハチヨット
引クコトハムツカシイト思ッテ居リマス、併
シ氣候トシマシテハ南ノ方ノ瀬戸内海ニ面
シテ居リマシテ、山ヲ北ニ背負ッテ居ルト
云フ、而モ中國地方デアリマスカラ、療養ニ
ハ最も適シタ土地デアアル、而モ鐵道カラハ
離レテ居リマス、此瀬戸内海ノ主要航路
カラモ離レテ居リマス、偏在シタ島デ氣
候風土等癩病ニ適シテ居ルト云フノデ是
ハ、全隔離ナドシテハ土地ガ狭マ過ギマスガ
國立療養所トシテハ極メテ好適ノ土地ガ手
ニ入ッタト云フ風ニ考ヘテ居リマス、特殊ノ
施設トシマシテ只今ノ生殖調節ノ方法ノ
御話ガアリマシタガ、是ハ實ハ從來殆ド各
療養所デヤッテ居ルノデアリマス、本人ノ希
望ニ依ルト云フコトニナリマスガ、マア話
シテ承知サセルト云フヤウナ場合モアリマ
スガ、此精系切除ト云フ「エックス」光線ノ
方法デハアリマセヌデスカ、精液ノ出テ來
ル途ヲ中途デ、一定ノ部分ヲ切ッテ取ッテシ
マッテ結ンデシマウト云フヤウナ方法、ダサ
ウデアリマス、其方法ハ一方デハ若返法ニ
ナルト云フ方法ダカ云フコトデアリマス
ガ、生殖ハシナイガ男子トシテハ機能ヲ全
然失フノデハナイト云フ話デアリマス、サ
ウ云フ方法ヲ極ク簡單ニ男子ニ付テハ出來

ルサウデアリマス、ソレヲ希望ニ依ッテ致シテ居リマスガ、マア療養所ノ特色トシマシテハ、今ノ研究ト云フコトニ一ツ……治療モ色々ノ方法ガアッテ、全治ノ藥ガ見付カッタト云フヤウナコトガ新聞ニ時々出マヌガ、ドウモソレ程デモナイヤウデアリマヌガ、相當對症のニハ效力ノアルモノモアルヤウデアリマス、治療ナリ豫防ナリニ付テ研究ハ所長ノ光田氏ハ此方面デハ第一ノ權威者ト思ハレマス其指導ノ下ニ一ツ十分ニ研究ヲ舉ゲテ外國トモ連絡ヲ取ッテ行キタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○伯爵川村鐵太郎君 尙ホモウ一ツアリマス、此島ノ位置ハドノ邊カ私ハ存ジマセヌガ、兎ニ角ハ本土カラ大分交通ノ不便ノ所ト思ヒマスガ、左様ナ所ニ從事シテ居ル職員ト云フモノハ自分ノ家族カラ離レ、何レ斯ウ云フ所デアリマスカラ、家族ヲ同伴シテ行クト云フコトハ出来マスマイ、必ズ自分一人デ行クデアリマセウガ、自分ノ家族ト離レ隨分困難ナ一方カラ云フト仕事ダト思ヒマスガ、普通マア傳染病ノ「チブス」トカ、サウ云フヤウナモノニ對シテ看護婦ナドモ厭ガガテ長ク勤メヌト云フコトデアリマス、從テ此療養所ニ御使用ニナル各種ノ仕事ヲスル人ハ中モ厭ガガテ、斯ウ云フ所ニ行キタガラヌト云フ傾向ハナイモノデアリマセウカ、從テ所長ナンカニ良イ人ヲ

得ルコトガ出来ヌ、今御話デハ大變良イ方ガ御出デニナルト云フコトデ大變結構ナコトト思ヒマスガ、一般的ニ斯ウ云フ病院ナドガ出来マスニ付テ東京トカ、大阪トカ、名古屋ト云フヤウナ所ノ院長ニ成リタイ人ハ澤山アリマスカ、不便ノ所ノ病院ニナルト院長ニナルノヲ皆嫌フ、而モハ誠ニイヤナ病氣デ殆ド今御話デハ治ル見込ノナイヤウナ病氣デ、是カラ治療方法モ研究シヤウト云フヤウナ病氣ノ者ヲ收容シテ居ル所ノ所長ニ喜ンデ誰モ進ンデナラウト云フ人ハナカリサウニ思ヒマス、從テ其下ノ使用人、或ハ看護ニ從事スルトカ色々ナコトヲスル人ガ進ンデ喜ンデ之ニ從事シヤウト云フ人ハ、特殊ノ宗教家ト云フヤウナ人ハ別トシテ、普通ノ人ハ餘リアルマイト思ヒマスガ、ソレハドンナモノデアリマセウカ、一應……

○政府委員(加藤久米四郎君) 私カラチヨット申上ゲテ置キマス、療養所ノ職員ニ對シマシテ非常ニ深イ御同情ノ言葉デ私共ト致シマシテハ洵ニ喜ブ次第デアリマスカ、御説ノヤウニ此職員ハ全ク一種ノ信念ト云フカ何ト申シマスカ、サウ云フ方ニ趣味ヲ持チマセヌト云フト、普通ノ職員トシテハ成リ手ガ無いノデアリマス、今度ノ療養所ノ光田ト云フ人デモ此方ノ全クノ權威者デ、私共上京スル度ビ此人ノ意見ヲ聴キ、

之ヲ犒ヒ、之ヲ獎勵シテ能ク依頼スルト云フヤウナ態度ヲトル位ニ大事ニシテ居ルノデアリマス、患者自身モ同情ニ堪ヘナイノハ勿論デアリマスカ、此職員ノ優遇、待遇方法ニ付キマシテモ平素カラ非常ニ注意ヲ致シマセヌト云フト、之ニ依ッテ本當ノ療養所ノ目的ヲ達スルカ、ドウカ分ラヌノデアリマスカラ、私共ハ出来ルダケ斯ウ云フ職員ノ待遇ノコト、住宅ノ供給トカ、家族ノ慰安ト云フコトヲヤリタイト思ヒマスガ、國立療養所ハ特ニ其點ニ注意ヲ致シテ居リマス

○伯爵川村鐵太郎君 先程此消毒豫防ノ御話ガアリマシタカラ、モウ一ツ伺ッテ置キタイト思ヒマスガ、兎角此官廳ノヤラレル所ノ仕事ニ付テ假ニ消毒豫防ノヤウナ必要ノ場合モ民間デアレバ嚴重ニ取締レル事柄ガ、平氣デヤラレルヤウナ事柄ガ能クアル、是ハ鐵道沿線ニ於テモ今鐵道省ノヤラ

テ居ル不都合ノコトガ澤山アル、ソレカラ御配下ノ衛生取締ヲスル監視廳デサヘアルノデスカラ、況シテ非常ニ離レタ所ノ島ニ於テヤラレタ所ノ色々ノ施設ト云フモノハ緩慢ニ流レ易イ、從ッテ此患者ノ著ケテ居ル古布デアルトカ、或ハ紙デアルトカ、病毒ヲ保持シテ居ル所ノモノヲ海ニ流ストカ、棄レルト云フヤウナコトガアレバ、是ハ潮ノ流ニ依ッテ各方面ニ流レテ行ク、直接危

險ノコトデハナイカト思フノデアリマス、此ノゴミヲ海ヘ棄レルト云フコトハ幾多ノ市ガヤッテ居ルコトデアリマシテ、現ニ大阪デモ、東京ノ大都市デモ、海ヘ持ッテ行ッテ棄テテ居ル、大阪ナンゾハ海ヘ持ッテ行ッテ棄レルト云フト、ソレハ堺ノ方ニ流レテ行ッテ、漁業ノ網ヲモ破ッタト云フコトデ、去年ナンカハ堺ノ漁民ガ大騒ギヲシテ大阪市ニ迫ッテ事實モアル、此ノ海ヘ棄レルヤウナコトハ殆ド皆普通ヤルコトデアリマスカ、斯ウ云フヤウナ施設ヲ島ニヤラレタ場合ニ、斯ウ云フモノヲ海ヘ棄レルト云フヤウナコトハ全然ナサリモスマスマイガ、其邊ノ御取締ハセラルルコトト信ジテ居リマスカ、ドウデアリマスカ

○説明員(山田準次郎君) 政府自身ノ方カラシテ不正ナコトヲシテ居ルコトヲ、時々御耳ニ止マルコトハ甚ダ遺憾ナコトデアリマシテ、十分我々モ注意シタイト思ウテ居リマス、尙ホ此ノ療養所ニ付キマシテハ、汚物汚水等ニ付キマシテハ、十分ナ處置ヲスルコトニ、其點ニ付キマシテハ今日最モヤカマシク申シマシテ、決シテ遺憾ノ無イヤウニ施設ヲスル、斯ウ云フ積リデヤッテ居リマス

○子爵米倉昌達君 細カイコトヲ伺フヤウデゴザイマスケレドモ、今回出来マス國立療養所ノ設備ハ非常ニ完備シタモノダラウ

ト思フノデアリマスガ、先程御話ガアリマシタヤウニ、研究室ノコトデアリマスガ、此研究室ハ相當立派ナ、サウシテ整々設備シテ居ルデアリマスガ、殊ニコノ癩病ノ研究ト云フコトハ、防疫上大切ナコトデアリマスシ、マダ此方面ニ付テハ他ノ疾病ノヤウニ研究モ積マレテ居ナイノグラウト思フノデアリマス、其爲ニマダ完全ナ豫防法モ行ハレナイ、危險ナ傳播ヲ致シテ、誠ニ憂慮ニ堪ヘナイ、唯豫防ノ最善方法トシテ隔離ヲ以テ理想トシテ居ルヤウナ譯ダラウト思ヒマスガ、十分篤志ノ人ニ研究ヲシテ貰ヒマシテ、ソレニ付テハ十分ナ設備トカ、十分ナ研究費ヲ要スルコト思フノデアリマス、今回此所長ニナラレル光田健輔氏ノ如キ此方面ノ「オーソリテイ」ヲ所長ニ仰ギマシタコトハ、此疾病ニ關シテ非常ナ力強い感ヲ致スノデアリマス、斯ウ云フ人ノ指導ノ下ニ熱心ナル學者ガ熱心ニ學ビマシタナラバ、十分ナル成績ヲ舉ゲルコトグラウト思フノデアリマスカラ、此方面ニ對スル研究費、或ハ研究設備等ニ付テ伺ヒタイノデアリマス、職員ノ優遇法ニ付テ先程御話ガゴザイマシタガ、物質的ノ優遇法ノミナラズ、熱心ニ犧牲的ニ此方面ニ研究サレル方ハ、研究スル間ニ研究ノ材料ガ足リナイトカ、或ハ其他ノ設備ニ於テ不完全ナルコトガアリマスルト、動モスルト其研

究ガ中絶シテ、或ハ進マナイヤウナコトガゴザイマシテ、早ク此病源ヲ極メルト云フコトニ對シテ非常ニ支障ヲ來ス譯デアリマス、十分圓滑ニ研究ガ出來ルヤウニスルト云フコトモ、職員ニ對スル一ツノ優遇法デハナイカト思フノデアリマス、此邊如何デアリマスカ、又此戴イタ書物ニ依ッテ見マスト、大變篤志家ガ多クノ醫院ヲ造ラレマシテ、献身的ニ患者ヲ收容シテ、治療ニ從事シテ居ラレルコトハ誠ニ結構ナコトデアリマス、是等ノ方ニ對シテ政府ハ相當ノ補助ヲシテ居ラレルコト思ヒマスガ、如何様ナ方法デ補助ヲシテ居ラレマスカ、其點ヲ伺ヒタイノデアリマス、ソレダケ……

○説明員(山田準次郎君) 只今ノ御質問ニ含マレテ居ル御意見ハ私共ノ考ト全然一致スルヤウニ伺ヒマシテ、誠ニ愉快ニ考ヘル次第デアリマス、研究設備ニ付キマシテハ出來ルダケ現在ノ豫算ノ範圍内デスルヤウニ、斯ウ云フコトヲ設計者ニモ毎申シテ居リマス、唯何分ニモ現在ノ豫算デハ十分ナコトハドウシテモ出來ヌト思ヒマス、ガ併シ現在ノ豫算ノ範圍内デ、研究設備ニ十分廻サユウニ、斯ウ云フ風ニ申シテ、其點ハ設計スル方デ十分ノ承シマシテ、又所長ノ光田氏モ固ヨリ、成ルタケサウ云フ風ニナルヤウニト云フコトデ骨ヲ折ッテ居リマス、豫算ノ許ス範圍内デ出來ルダケノ研究

設備、豫算デ出來ル最モ完全シタ研究設備ガ出來ルコト、思ッテ居リマス、私立ノ癩療養所ニ付キマシテハ、是モ御話ノ通りデアリマシテ、出來ルダケノ、政府デモ援助ガシタイト云フコトデ、府縣立ノ療養所トシテ居リマス、是モ豫算ガ許シマスナラバ、府縣立ノ方ニモ補助率ヲ増シタイト云フ考ヲ持ッテ居リマスシ、斯ウ云フ特殊ノ民間ノ療養所ニ對シテモ補助ヲ増加シタイト云フ考ヲ持ッテ居ル次第デアリマス

○子爵米倉昌達君 尙ホ一點伺ヒタイノハ近頃多數醫師モ出來マスシ、又其他藥劑師モ殖エルノニ比例シテ、患者ノ數モ非常ニ殖エル、殊ニ傳染病等ハ年々多ク増シテ來ルヤウニ思ハレマスガ、之ニ付テハ政府當局モ非常ニ力ヲ盡サレテ、之ガ防疫ニ努メラレテ居ルコト、信ズルノデアリマスルガ、餘リ此方面ノ豫算ガ潤澤デナイ爲ニ、十分ニ防疫ノ效果ヲ舉ゲルコトガ出來ナイノデアリハシナイカト推察スルノデアリマスガ、此點ハ如何デアリマスカ、ソレカラ尙ホ多數醫師ガ居リマシテモ治療方面ニ忙殺サレマシテ、ナカ……傳染病ヲ豫防スル、或ハ未然ニ防グト云フヤウナ方面ニハナカ……手ガ廻ラナイコト、思ヒマス、非常ニ人數ノ少イ警察醫等ガ熱心ニ働カレテモ、手ノ廻ラナイノハ當リ前グラウト思フノデアリ

マス、是モ豫算ノ關係ニ依ルカモ知レマセヌケレドモ、十分防疫ト云フコトニ付テハ御力ヲ盡サレムコトヲ御願スルト同時ニ、當局ノ御盡力、又醫師ノ熱心ナ盡力ハ勿論デアリマスルケレドモ、日本ノ人グラキ自己ノ衛生ト云フコトニ付テ無關心ナ國民ハナイグラウト思フノデアリマシテ、各自ノ衛生思想ヲ發達サセルト云フコト、及ビ延イテハ公衆衛生、或ハ民族衛生思想ヲ發達サセナケレバ、如何ニ茲ニ防疫方法ヲ講ゼラレマシテモ、或ハ名藥ガ見付カテモ、當局ガヤカマシク取締ラレマシテモ、其完全ヲ期スルコトガ出來ナイグラウト思フノデアリマス、政府ハ個人衛生知識ノ發達、或ハ公衆衛生ト云フ方面ノ發達ヲ圖ル爲ニ、何カ御考ガゴザイマシタナラバ、伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(加藤久米四郎君) 傳染病ノコトハ今段々ト申上ゲマシタ癩病ノミナラズ、結核トカ花柳病トカ、「トラホーム」トカ、精神病……精神病ハ傳染病デハアリマセヌガ、其方面ニ十分ノ豫防ノ設備ナリ計畫ナリヲ致シタイト思ヒマシテ、年々實ハ内務省ニ於テ立案計畫シテ、大藏省ニ對シテ豫算ヲ要求シツ、アルノデアリマス、如何セム國費多端ノ爲デアリマスルカ、ドウモ衛生上ノ豫算ノ認メラレ方ガ少イノヲ私共ハ非常ニ遺憾ニ思ッテ居ルノデアリマシテ、

御説ノ個人衛生ハ勿論、公衆衛生ニ對シテモ、殊ニ衛生思想ノ普及宣傳ト云フコトハ急務中ノ急務グラウト思フノデアリマス、其事スラモ十分ニスルコトガ叶ハナイノハ遺憾ニ思フ次第デアリマス、御説ハ私共ノ言ハムトスル所ヲ言テ戴イタヤウナ感ガアリマス、今後十分御趣意ヲ尊重イタシマシテ、出來ルダケ努力イタシタイト考ヘマス、御了承ヲ願ヒマス

○男爵紀俊秀君 モウ段々御尋ガアリマシタガ、私ハ一ツ是ハ大事ナコトデスカラ伺ッテ置キマス、先刻申上デマシタ如ク此初期ノ……私ハ専門デアリマセヌカラ能ク存ジマセヌケレドモ、私聞キマシタノデハ初期ガ一番傳染力ヲ持ッテ居ル、而モソレハ少シモ形ノ上ニ現ハレナイ、デ寧ロ形ノ上ニ現ハレタ時ハモウ傳染力ハ大分力ガ弱イノデス、サウシテ殊ニ形ノ上ニ現ハレタ人ガ傍ニ寄り附カナイヤウニナル、形ノ上ニ現ハレナイトキハ無關心デソレニ寄り附クト云フコトニナルカラ、非常ニ危イ、ト云フヤウニ伺ッテ居ルノデアリマス、何カ専門家ニ聽キマス、鼻ノ孔ヘ紙縊ヲ通シタナラバ、癰菌ヲ持ッテ居タナラバ出血ガ非常ニ澤山アル、其出血ヲ調べルナラバ癰菌ガアルト云フヤウナコトデ、少シモ形ノ上ニ現ハレテ居ナイガ、其出血ヲ検査シテ初メテソレガ分ル、サウ云フ時ガ一番危險

デアルヤウニ承ッタノデアリマス、丁度技術家ノ方ガイラッシャルト云フコトデゴザイマスカラ、其初期ノ時ノ模様ヲ一ツ伺ヘバ、大變ソレニ依ッテ安心イタスノデアリマス、ソレダケ一點ダケ御説明ヲ願ヒマス

○説明員(高野六郎君) 癰病ノ傳染ハ癰菌ガ身體ノ外ヘ飛出スコトニ依ッテ起ル病氣ノヤウニ私共ハ承知シテ居ルノデアリマス、其癰菌ガ患者ノ身體カラ飛出シマスルニハ、矢張り大體ニ於キマシテハ身體ノ表面ニ傷ガ出來マスル上云フヤウナコトデ出テ來ルノガ一番多イト思ヒマス、只今御話ノゴザイマシ鼻ノ検査デアリマス、癰病患者ノ最モ初期ノモノハ鼻ノ粘液ヲ拭ヒ取リマシテ、之ヲ顯微鏡デ検査イタシマスルト、比較的速力ナル時期ニ……初期ニ癰菌ヲソコニ見出スコトガ屢アルト云フ説ガゴザイマシタ、癰患者ノ初期診斷ニ鼻腔ノ検査ト云フコトガ一時行ハレタコトモゴザイマス、即チ是モ鼻ノ粘膜ニ癰ノ病氣ガ起リマシタ結果、ソコニ癰菌ガ出ルノデゴザイマシテ、患者ニ依リマシテハ必シモ初期ニ癰菌ガ鼻腔ニ起ルトノミ限リマセヌヤウデゴザイマス、初期ノ患者ガ特ニ傳染力ガ強イカト云フコトニ付キマシテハ、實ハ私餘リ能ク心得マセヌデスガ、癰病ノ微菌ガ患者ノ身體ノ外ニ飛出スコトガ多イト云フ

コト傳染ノ危險ガ比例スルノデハナイカ、斯様ニ私共ハ考ヘテ居リマス
○土方寧君 今ノ御質問デ大抵分リマシタガ、大正八年ト十四年ト二度全國ノ癰病患者ノ調査ヲヤッタ、其調査ノ方法ハ如何ナル程度ノ調査デアリマシタカ、素人ガ見テ居ルヤウニ九不具ニナッテ居ル者ハ一見シテ分リマスガ、サウデナイモノハドウ云フ方法デ癰病患者デアル、ナイト云フコトヲ辨別シタカ、ソレニ付テ今御説明デアリマシタガ、私ハ一向素人デ知リマセヌガ、或人ガ癰病ニ感染シタ、サウシマス其微菌ガ……癰病ガ外部ニ現ハレタラ分リマセウガ、現ハレテ居ナクテモ感染スレバ血液ニアル、血ヲ取ッテ見タラ分ルモノデアリマセヌカ、ドンナモノデアリマスカ、鼻ノ粘膜デナクテモ、腕カラ取ッテ血デモ、癰菌ト云フモノハ血ニ初メアッテ、ソレガ身體ノ中ノ何處カ弱イ所ヲ冒シテ出テ來ルノデヤナイカト思ヒマスガ、血液検査ヲシテソレデ分ルト云フコトデアレバ、サウ云フコト迄シタカドウカ、サウ云フコトヲ一ツ伺ヒタイ、モウ一ツ伺ヒタイケレドモ、別ノ問題デアリマスカラ次ニ致シマス

○説明員(高野六郎君) 血液ノ中ニ癰菌ガゴザイマスノハ、寧ロ比較的進ンダ後デゴザイマセヌト見付ケ兼ネルヤウニ思ヒマス、寧ロ診斷ノ方法トシマシテハ、唯今ノ

鼻汁ヲ見マス外ニ、癰病ノ病變ノアリマス場所、皮膚デアリマススレバ結節ノ如キモノガ出來テ居ル、或ハ斑紋ト云フモノガ出來テ居ル、其處ノ組織ノ一部ヲ取リマシテ顯微鏡検査ヲ致シマスレバ、癰菌ヲ認メルコトガ出來ル譯デアリマス、血液ニ依ル検査、血清ノ反應等ニ依ル癰診斷ハ未ダ確定シタモノガ無イヤウニ思ヒマス

○土方寧君 十四年、八年ニハドウ云フ方法デアッタノデスカ、全國ノ調査ハ……
○説明員(山田準次郎君) ソレヲ御答ヘ致シマス、其部分ノ御質問ガアリマシタノデ御答申上デマスガ、兩回トモ調査事項ヲ示シマシテ、警察官ガ調べタノデアリマス、從ッテ其節ハ警察官ノ素人ガ見テ癰患者ト分ルト云フ程度ノ人シカ出テ來ナイ譯デアリマス、併シ之ニ依テ比例數ハ非常ニ分リマシテ、デ一回二回トモ女ノ方ガ男ノ半分、約三分ノ一ガ女デ、三分ノ二ガ男、ソレガ一回モサウデアリマスシ、一回モサウデアリマス、ソレカラ現在療養所ニ這入ッテ居ル患者ニ就キマシテモ、男ハ倍……三分ノ一ガ女デ、三分ノ二ハ男、年齡別モ略、二回トモ同ジデアリマス、中年ノ者ガ多イ、ソレガ結核ナドニナルト十五歳以上四五十歳マデガ多イ、子供ヤ老人ニハ割合ニ少イト云フヤウナ比例數ハ二回トモ略、同ジデアリマスカラ大體分リマシタ、其數字デ出マシ

タノ徴兵検査デ丁度二十歳ノ男ニ就テ幾人アツタコト云フコトト、徴兵検査ノ時ニ裸ニシテ見マスカラ徴兵検査デ幾人罹テ居ルカ比ベテ見マスト、尤モ徴兵検査ニ來ナイ者モアリマスシ、入營後コレハ良イ積リデ入レタノニ患者ノ出ルノガアル、入營後發見スルノモアリマス、サウ云ウ詰リ壯丁ノ年齢デ幾人ト云フ數ヲ出シマシテ、警察官ニ調べサシタノト比ベマスト云フト、約其壯丁検査及ビ入營後ナドノ發見トカデ、一倍八分、二倍近ク多イノデアリマス、警察官ノ調べマシタモノハ二十歳ノ患者ハ約半分シカアリマセヌ、其壯丁検査ノ率ヲ警察官デ調べタノニ掛ケテ三万幾人ト云フノガ保健調査會デ推定シタ數ナシデアリマス、然シ徴兵検査ノ發見モ尙ホ今ノ徴菌検査ハシテ居リマセヌ、シタラドウカト思ヒマスルガ、唯、癩病ダト云ッテハネルト云フ程度デアリマセウカラ、尙ホソレ以上アルト思ハレマスガ、兎ニ角今日判ッテ居リマスノハ其比例數、是ハ割合ニ確カノヤウデアリマス、二遍共同ジ方法デ調査シテ略、比例ガ出テ居リマス、ソレヲ壯丁検査ノ時ニ掛ケテ三万幾人ト云フノガマ保健調査會ノ推定、斯ウ云フコトニナッテ居リマス

○土方寧君 勿論サウ云フコトデアリマスカラ、マダ非常ニ差ガアラウト思ヒマス、警察官、素人ガヤッタノデハソレハモウ著

シイノデナケレバ患者ト云フ認定ガ付カヌデセウ、然ラバ今度其方法ニ依ッテ一万六千ト云フノデアリマスカラ、御醫者サンガ本當ニヤッタ何万人カ分カラヌ、ソレダカラ一万六千ノ中ノ何千ト云フノガ收容サレルト云フコトニナリマスケレドモ、何万モアッタ日ニハ十分ノ一ニモ當ラヌ、大多數ハ世間ニ多ク居ル、ドウモ多年我國ニハ多數ノ癩病患者ガアル、ソレハ實ニ憐ムベキモノデアリマシテ、是ガ又自然ニ任シテ置タト云フト段々他ノ人ニモ感染スル、ソレヲ見兼ネテ「リデル」ガ獻身のニ始メルトカ、草津ノ温泉ニハ亞米利加ノ婦人ガヤッタ居ルノモズット前キデアリマス、府縣ノ聯合療養所ヲ拵ヘタリ、官立ガ出來ルズット先ニ外國人ガ却テ外國ノ慈善家ノ寄附ヲ仰イデ、ソレデ以テ世話シテ居タノデ、是ハ今日ハ保護サレルコトニナッテ居ルガ、ドウモ是ハ外國ニ對シテ國辱デアルカラ、ドウシテモ官ガ綿密ニ調査ヲシテ、サウシテ出來ルダケ全部收容スルヤウニ設備ヲシテ、他人ニ傳染スルコトヲ豫防シ、且ツ不幸ナ不治ノ病氣トナッテ居リマス其者ノ慰安ヲスルヤウナコトヲ設備シテヤラナケレバナラヌ、是ハ人道ノ事デアルト思ヒマスケレドモ經費ノ問題デアリマス、是ダケハヤット近頃出來タノハナサケナイ話デアリマスカ、今後ハドウシテモ私ハ人道問題トシテモ亦國ノ

體面ヲ保ツ上ニ於テモ出來ルダケ官立ノ療養所ヲ増設シ、其設備モ良クシ豫防傳染ト同時ニ彼等ヲ保護スル患者ト云フ者ノ救護慰安ノ途ヲ立テナケレバナラヌト考ヘテ居リマスガ、ソナコトヲ論ジテ居テモ仕方ガナイカラ……唯、意見ヲ述ベタダケデアリマス、唯、聞キタイノハ職員デアリマス、今度官立ノ立派ナ院長サンガ出來タ、所長サンガ出來タ、結構デアリマスカ、他ノ府縣ノ聯合療養所ノ方ハ職員ハドウ云フ風ニナッテ居リマスカ、現在デハ……

○説明員(山田準次郎君) 療養所ノ職員ニ對シテ御同情アル御質問有難ク拜承イタシマシタガ、幸ヒ今日デハ療養所長ニハドレモ非常ニ適任者ヲ得テ居リマス、青森ノ所長モ、大阪ノ所長モ、熊本ノモ、大島ノハ最モ熱心ナ研究者デアリ、又人格者デ癩患者ヲ救護シ、同情ヲ以テ扱フト云フノハ皆ナ適シタ人デアリマシテ、非常ニ是ハ何處ノ方面ニカケテモ立派ナ院長ト私共思ッテ居リマス、學問モ段々シテ學位ヲ得ラレ、或ハ近イ内ニ取レルト云フ希望ノ十分ナ人達デアリマス、唯、ソレ程皆ナ立派ナ人達デアリマスカラ、逃ダラレルト云フコトハ又最モ苦痛トスル所デアリマシテ、出來ルダケノ優遇ヲシタイ、ソレニハ矢張り唯今御話ノアリマシタヤウニ研究ト云フコトガ斯ウ云フ所長ヲシテ居ラレル人達ニハ

最モ希望シテ居ラレルコトデアリマシテ、研究設備ヲ十分ニシ、研究費ヲ貰ヒタイト云フコトヲ頻リニ申シテ居リマス、サウ云フ方面ニモ内務省トシテハ出來ルダケ骨ヲ折りタイト思ッテ居リマス、尙ホ物質上ニ付キマシテモ出來ルダケハサウ云フ人達ノ優遇ノ方法ヲ講ズルヤウニシタラ宜カラウト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○土方寧君 チョット私ノ考デハ院長トカ、ソレハ院長ダケデスカ、未ダ他ニ職員、斯ウ云フ一ツノ療養所ニハ院長ト其他ニ職員ト云フ者ガ幾ラ位居リマセウ、院長ノ待遇ハドウ云フコトニナッテ居リマスカ、府縣聯合ノ方ハ……國立ノ方ハモット良イカモ知ラヌガ、國立ノ療養所ノ方ノ院長、ソレカラ府縣ノ聯合ノ療養所ノ院長、其職員ノ待遇ハドウ云フコトニナッテ居ルカ……

○説明員(山田準次郎君) 職員トシマシテハ奏任待遇ヲ通ジテ十名、判任待遇十人ト云フコトニナッテ居リマス、俸給ハ普通ノ技師、技手ノ官等俸給令ニ依ルコトニナッテ居リマス、恩給ニ付キマシテハ危險ナ業務ニ從事シタト云フ加算ダケハ認メラレテ居リマス

○土方寧君 未ダ收容患者ニ對スル慰安ノ途ヲ講ジテアル所ハアリマセヌカ

○説明員(山田準次郎君) 公費デ設ケテ居ル所ハアリマセヌガ、慰安會ト云フヤウナ

モノヲ所長ガ會長ニナリ、篤志家ノ寄付ヲ仰イデ年一回、中へ這入ッテ居ル人達ガ芝居ヲスルトカ、假裝行列ヲスルトカ、兎ニ角樂シミヲスルトカ、其他色々慰安ノ催シヲスルト云フヤウナ會ガ出来テ居リマス

○子爵米倉昌達君 少シ専門的ノ質問ニナルカモ知レマセヌガ、私達承ハッテ居リマスル所デハ癩ノ微菌ニ感染シテモ其ノ潜伏期ハ數年乃至數十年ニモ潜伏スルト云フヤウナコトヲ先ヅ承ハッテ居リマスガ、現在デモサウ云フ學說デゴザイマセウカ、其他、初期疾病……病ヲ發見スル爲ニ例ヘバ結核ニ於ケル「ビルケー」ノ血清ヲヤルトカ、「ワッセルマン」ヲヤリマスとか、微毒ニ對シテ「ワッセルマン」ヲヤルトカ、「チブス」ニ對シテ「ウキンダー」ノ反應ヲヤルトカト云フ所謂血清學的ノ検査ヲ只今ヤッテ居リマス、ソレヲ一ツ承リタイノデアリマス、ドシナ方面ニ研究ヲ向ケテ居リマスカト云フコトヲ承リサヘスレバ宜シウゴザイマス、其結果如何ハ承ラナクテモ宜シウゴザイマス、ソレカラ癩病ノ治療藥トシテ大楓子油ガ能ク利クト云フコトヲ承テ居リマス、ソレヲ用ヒマシテドシナ結果ガ現ハレテ居ルモノデアルカ、能ク癒ルモノデアルカ、若シ治ルトスルト百人中、或ハ千人中、ドンナ割合デ治ッテ居ルカト云フコトヲ承リタ

イノデアリマス

○説明員(高野六郎君) 癩ノ潜伏期デゴザイマスガ、是ハ只今ノ御言葉ノ通りデゴザイマシテ甚ダ長イモノデゴザイマス、但シ何年カラ何年ト云フコトヲハッキリ決メルト云フコトハ、困難ナ研究デゴザイマシテ、未ダニ確定シテ居ラヌヤウニ存ジマス、血清ノ診斷、其他外ノ疾病ニアリマスヤウナ診斷ノ方法ガ、未ダ研究甚ダ不十分デアリマシテ、二三ノ學者ハ矢張り「ワッセルマン」反應、或ハ微毒患者ノ反應ニ似タモノヲ……他ノ微毒患者ノ反應デゴザイマス、沈降反應ト云フヤウナモノニ付テ研究ヲシ、多少應用シ得ルモノト云フヤウナ成績ヲ公表シテ居ルノモゴザイマスガ、マダ實際ニ應用出來ル程度ノ、初期患者ノ種々ナル診斷ノ方法ト云フヤウナモノハ出來テ居リマセヌノデアリマス、治療ノ方面モ同様デゴザイマシテ、從來種々ナル研究ガゴザイマスルガ、結局癩病ヲ根治シ得ル……確實ニ治シ得ルト云フ治療法ハ未ダ無イノデアリマス、大楓子油ガ最モ信用ノアル藥デアリマスガ、其治療力ト云フモノガ、所謂對症的トデモ申シマセウカ、微菌ヲ體ノ中デ殺シテシマフト云フヤウナ譯ニハドウモ行カヌラシウゴザイマス、ケレドモ相當量注射ナリ内服ナリ致サセマスルト、可ナリ輕快スルモノガアルノデアリマス、ケレドモ是

モ確實ニ必ズト云フ譯ニハ行カヌ場合ガ往住ゴザイマシテ、詰リ治ルモノモアリ治ラヌモノモアル、其患者ノ時期輕重ニ依リマシテ、種々ナル成績ヲ得マス次第デゴザイマス、從ヒマシテ此大楓子油ノ療法ニ依ッテ何「パーセント」迄ハ治シ得ルカト云フヤウナ、的確ナル數字ハ舉ゲニクイモノデアラウト存ジテ居リマス、但シ多少ノ政策ト申シマセウカ患者取扱ノ便宜上カラ、大變能ク治タト云フヤウナ成績ヲ公表シテ居ル所モアルノデアリマス、斯様ニ致シマスルト、大楓子油ノ治療ニ依ッテ能ク治ルト云フコトヲ患者ヲシテ信ゼシメマスルト、患者ガ進シテ入院ヲ希望イタシマシテ、結局癩ノ隔離上或ル便宜ヲ得ルト云フ積リデ居ルノデアリマス、比律賓デゴザイマスルトカ布哇トカノ癩療養所デモ、大變治ルヤウナ成績ヲ一時發表シタノデアリマス、其後日本ノ學者モ種々研究イタシマシタガ、矢張り大楓子油ノ治療ハ、或ル程度マデト云フコトハ認メマスデスガ、是ノミヲ以テ安心シタ治療法トハマダ申上ダ兼ネルト考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○伯爵川村鐵太郎君 私モチヨット簡單ナ事デ、今御話ノ事ニ關聯シテ承リタイト思ヒマスガ、此癩患者ノ死亡シタ場合ハドウ云フ處置ヲ御執リニナルノデアリマスカ、隨分一ツノ島ニ多數ノ同患者ガ居リマスノデ、丁度私ハ先年病院ニ自分ノ病氣デ、蜜扶斯デ這入リマシタガ、其近所隣カラ死シタ者ガ彼方此方カラ出マス、自分ハ無論ノコトデアリマスシ、看護ノ者マデ衝動ヲ受ケル、デ癩患者ガ一ツノ小サナ島ニ收容サレテ居ッテ、此死ヌト云フコト、或ハ埋メルトカ何トカ云フ方法ニ付テハ、ヤリ方ニ依ッテハ、大分慰安トカ何トカ云フ問題ト反對ノ結果ヲ、其處ニ起スヤウナコトガアリハシナイカト思ヒマス、其死シタ者ノ處置ハドウ云フ風ニナルデセウカ、中デ死亡シマシタ場合ニ……

○説明員(山田準次郎君) 中ニ葬式ノ儀式ヲスル場所、屍體ヲ燒ク場所ト云フヤウナモノガ療養所ノ中ニアリマシテ、療養所ノ中デ骨ニシテヤルト云フコトニナッテ居リマス

○委員長(侯爵徳川圀順君) モウ御質問モナイト認メマスカラ、採決イタシマシテハ如何デゴザイマセウカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(侯爵徳川圀順君) 御異議ガナケレバ採決ヲ致シマス、本案ヲ……

○男爵紀俊秀君 チヨット極ク簡單ニ申上ダマスガ、希望ヲ申述べタイト思ヒマス

○委員長(侯爵徳川圀順君) 宜シウザイマス

○大城兼義君 其間ニチヨット一言質問ヲ

シタイ事アリマスルガ、アノ別府ノ方デ
鑛泉トシテ癩病ノ藥ガ、随分瘥タトカ何
トカ言ッテ、地方デ胡麻化シテ居ルノカド
ウカ知レマセヌケレドモ賣ッテ居ル、高イ鑛
泉ヲ賣ッテ居ルモノガアリマスルガ、アレ
ハドウ云フモノデアリマセウカ、御知リニ
ナラヌモノデセウカ、承リタウゴザイマ
ス

○説明員(山田準次郎君) 御話ノヲ存ジマ
セヌデアリマスガ、間々サウ云フノモア
リマス、高知縣ノ人デ東京附近ニ來テ何カ
藥ヲ賣出シタヤウナノ話ヲ聽キマシタコ
トモアルヤウニ思ヒマスガ、サウ云フヤウ
ナモノガアリマスルガ、今日ハ新シイ賣藥
トシテハ、今日ハ大體ハ認メヌ答デアリマス
ガ、ズット以前カラ免許デモ受ケテ居ルモ
ノデアリマス、サウ云フノガ殘ッテ居ル
カモ存ジマセヌガ、今日デハ得體ノ知レス
癩病ノ藥ト云フヤウナノハ、賣藥トシテハ
發賣ヲ許サヌ方針デゴザイマス

○男爵紀俊秀君 此度國立療養所ヲ岡山ニ
設置セラレマシテ、尙ホ又前回ニ國務大臣
ノ御話ニハ、漸次之ヲ擴張シテサウシテ撲
滅ニ努メタイ、自分ハ之ヲ殆ド畢生ノ事業
ニシタイト云フ考デアル、ト云フコトニ付
キマシテハ誠ニ私共喜ビマスル次第デゴザ
イマスガ、前回カラ度々質問ヲ致シマシタ
通りニ、假令療養所ノ完全ナルモノガ出來

マシテモ、一方患者ニシテ外部ニ居リマシ
テ、サウシテソレヲ傳染セシメルモノニ付
テノ取締ヲ嚴重ニ致シマセヌト、如何ニ澤
山ノ療養所ヲ造リマシタ所デ、一方デ傳染
傳播ヲシテ參リマスト云フト、何時ノ日ニ
カ是ガ撲滅ヲサレルデアラウカト云フコト
ヲ非常ニ心配ヲ致スノデゴザイマス、私共
地方ニ居リマシテ、官憲ガ此患者ヲ取扱ヒ
マスル上ニ於キマシテハ往々遺憾ナル點ガ
アルノデス、資力ノ無イ患者等ヲ發見イタ
シマシタ場合ニハ、之ヲ收容スルト云フヨ
リハ、寧ろ他府縣ヘ之ヲ追散ラスト云フヤ
ウナ傾モアルヤウナ場合モアルノデ、サウ
シテ、其追散ヲサレタ人間ハドウカト云フ
ト、彼等ハ相當其土地ニ於テ何ト申シマス
カ、顏馴染ノヤウナ工合ニナッテ其處ヲ唯
一ノ生活場所ニシテ、其處デ憐レミヲ乞フ
テ、其處デ衣食シテ居ル者ガ他府縣ニ追ヒ
散ラサレルト云フコトニナルト、又新シク
生活ノ道ヲ講ジナケレバナラヌト云フヤウ
ナコトカラ、餘リニ官憲ノ取締リガ嚴重デ
アルト却ッテ彼等ガ反抗イタシマシテ、サ
ウシテ警官ニ對シテ反抗ノ態度ヲ執ルト云
フヤウナコトヲ往々見受ケルノデアリマ
ス、前回ニ加藤參事官ニ御話シマシタ
ラ、マサカサウ云フコトハナイト云フ御話
デアリマシタガ、私共實際見マシタノニハ
餘リニ官憲ノ處置ガ嚴重デアッテ、嚴重ト云

フヨリハ寧ろ嚴酷デアッテ、嚴シクッテ、サ
ウシテソレガ爲ニ反抗心ヲ起ス、反抗心ヲ
起サレルト云フト其病毒ニ感染スルノヲ恐
レテ、却ッテ警官ガ弱シマッテ、逃ゲテシ
マウト云フヤウナコトデ、サウ云フコトニ
ナリマスモウソレカラ先ハ患者ノ世ノ
ニ中ナッテシマッテ、患者ガモウ是デハ官憲
ノ力ハ及バナイト言フヤウナコトガ往々ア
ルノデアリマス、ソレデ靈蹟トカ靈地トカ
云フヤウナ所ニ斯ウ云フ患者ガ澤山居リマ
ス、或ハ賑ナカナ大阪トカ神戸トカ云フ所
ニ澤山散在シテ居ル、先刻衛生局長ハ段々
其數ハ少クナッタト云フ御話デスガ、私ハ是
ハ水掛論カ存ジマセヌガ、私共ノ見ル所デ
ハ段々其數ガ多クナッテ居ルヤウニ思ヒマ
ス、ドウゾ斯ウ云フ點ヲ十分考慮下サイ
マシテ、恩ヲ以テ彼等ヲ懷ケテ、サウシテ
成ルベク斯ウ云フモノハ收容シテ行クヤウ
ニシテ戴キタイト思ヒマス、療養所ニ這
入ッタ時ニハモウ彼等ハ絕對ニ追ヒ出サレ
ルノヲ拒ム、療養所ニ居ルノヲ喜ンデ居ル
ト云フ御話デアリマスガ、是モ如何ナコト
デアリマセウカ、或ハ多少御考ニ違ッタ所
ハアリハシナイカドウカ、憐レミヲ乞ヒマ
シタリ、食ヲ乞ヒマシタリスル仲間デハ、
新ウ云フ病人ガ彼等ノ仲間デハ何ト申シマ
スカ一番幅ヲ利カスノデ、一番貴ヒガ多イ
ノデ、從ッテ外ニ居リマシタ方ガ自由ナ生

活ヲシテ、サウシテ物資等ヲ多ク得ラレル
ト云フヤウナ所カラ、療養所デ少シ氣ニ入
ラヌコトガアッタラ逃ゲルト云フヤウナコ
トニナル、其點ニ付キマシテハドウゾ療養
所ニ於カレマシテモ御如才ハゴザイマスマ
イガ、サウ云フ點ヲ能ク御考慮下サッテ、單
ニ懲戒ト云フコトデナシニ、或ハ娛樂機關
ヲ備ヘルトカ、最モ良イコトハ宗教的ノ設
備ヲ致シマシタナラバ、彼等ハモウ此世ニ
於テハ免レルコトハ出來ヌガ、後ノ世ニ於
テハ立派ナ人間ニナリタイ、立派ナ者ニナ
リタイト云フ希望ヲ十分持ッテ居リマセウ
カラ、宗教的ノ設備ヲサレルトカ、或ハ娛
樂機關ヲ拵ヘルトカ、又取締ノ上ニ付テモ
成ルベク恩ヲ以テ之ヲ懷ケル、涙ヲ以テ之
ヲ懷カシテ、サウシテ努メテ之ヲ收容シテ
行クト云フ方ニ御導キアラムコトヲ希望シ
テ置キマス

○委員長(侯爵徳川圀順君) 他ニ質問ガナ
ケレバ討論ヲ省略イタシマシテ採決ニ移リ
タイト思ヒマス……採決イタシマス
〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○委員長(侯爵徳川圀順君) 本問題ニ同意
ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス
〔起立者多數〕
○委員長(侯爵徳川圀順君) 可決ト認メマ
ス、之ヲ以テ散會イタシマス
午後五時四分散會

第四部第一類 明治四十年法律第十一號中改正法律案特別委員會議事速記第二號 昭和四年一月三十一日

出席者左ノ如シ

委員長 候爵徳川 圀順君

副委員長 伯爵川村鐵太郎君

委員

子爵米倉 昌達君

土方 寧君

男爵紀 俊秀君

大城 兼義君

政府委員

內務參與官 加藤久米四郎君

説明員

內務省衛生局長 山田準次郎君

內務技師 高野 六郎君

貴族院明治四十年法律第十一號中改正法律案特別委員會議事速記錄第一號正誤

頁段 行 誤 正
四 四 三 傳 染 遺 傳

昭和四年一月三十一日印刷

昭和四年二月一日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局